

## 議会報告会実施報告書

開催日時	平成28年4月20日（水） 18時30分～20時15分		
開催場所	西当別コミュニティセンター	出席者	18名
出席議員	後藤議長・山田議員・鈴木議員・市川議員・佐藤議員		
◎佐藤議員開会			
◎後藤議長挨拶			
<p>○（後藤議長） まず、熊本の地震に対しまして、お亡くなりになられた方、あるいは、今なお避難生活を余儀なくされている方に、心からお悔やみとお見舞いを申し上げさせていただきたいと思えます。本日は、年度初めのお忙しい中。また5区補選が終盤を迎えています。それぞれ忙しい中、お越しいただきまして、ありがとうございます。当別町議会報告会も今回で7回目となりますが、昨年から3会場3日間ということで、議員が5人ずつ分担をし、皆様のご意見を頂きながら、議会がこの数ヶ月間取り組んできたことにつきまして、ご理解をいただきたいという趣旨で、開催をさせていただいております。前回、頂きました質問、要望、につきましては、町部局と調整をさせていただき、3月1日議会広報の臨時号として、議会の考え方や町の取り組みなどを周知させていただきました。来年9月に道の駅開業に向けて、準備を進めているところである。西地区においては、道の駅が17線と337号との交差点にできること。また道の駅を核として、CCRC構想や駅の南口から17線の337号まで、どのように開発をするか。当別全体としても、337号沿道をどうやって開発をするか。人口減少や高齢化率が高くなっているなど、地域社会をどのように改善し、地域福祉を充実させるか。平成28年度の予算について3月議会で審議させていただいた。この議会報告会を通じて、昨年の臨時会から3月の定例会までの報告をさせていただき、また地域が抱えている課題や問題などをこちらにお寄せいただき、皆さんと議会、皆さんと議会と行政がこの当別町をどう導いていくかを考える1つのステップさせていただきたいと思えますので、忌憚のない意見をお寄せください。</p>			
◎各定例会・議会改革の取り組みについて報告			
山田議員、鈴木議員			
◎町政・地域の抱える問題について			
<p>○（町民） 道の駅について、国からの補助は全体工事費の何割か。</p> <p>○（議会） 町長部局で答弁しているのは、色々な補助メニューを使うので、はっきり何割と言えないが、だいたい4割から5割ほどと思われる。全体工事費との話があったが、駐車場については、吹雪いたときの避難所としても使用することもあり、国交省から95%ほどの補助が出るとのことである。道の駅の整備はトイレ、インフォメーションセンター、物販は別として、駐車場を整備しなければいけないが、そのう</p>			

ち駐車場については、5%は町の負担となる。駐車場を抜くと4割から5割の補助でできるのではないかと考えている。総工事費は10億から11億と言われている。

○（町民） 最初、5億くらいと言っていなかったか。

○（議会） おととしの議会答弁の中では、町の持ち出しを5億くらいに抑えたいという話はあった。

○（町民） 5億以上の持ち出しが出たら、工事は止めるということを考えてもいいのではないか。去年の報告会で、町の中の道路が悪いので直してくれ、ということを行ったが、後で役場の建設課が来て、春になったら直すと言ってきた。2,3日前に業者が来て、1輪車に1杯ほどのアスファルトを小さい穴を10個ほど埋めて帰っていった。これだけで終わらすのか、調べてほしい。

○（議会） 道路維持については、戻って、どこの道路か言っていただければ、道路の改良か補修で済むのか、補助等もあると思うが、部局へ議会を通じて伝える。道の駅については、議会では5億より少なくという議論はあったが、5億を前提に議論をしていたわけではない。必要な施設については、整備もするという前提である。町も収入の部分で、ふるさと納税で2億6000万くらいの収入を増やしている努力もあるので、すべて町民の皆さんからいただいた税金から5億を出すということにはならないと思っている。

○（町民） 道の駅で、昨年盛土に2000万円、今年、PRに1000万円、土地取得に1400万円などは、総工事費の中に入っているのか。

○（議会） PRの1000万円は、国からの交付金であり、町の税金はない。2000万円は、27年度の予算の工事であり、全体の工事費の中には入っていない。

○（町民） 道の駅は採算ベースに合うのか。

○（議会） 採算ベースに合うかは、実際にやってみないとわからないと思う。町長部局に対し、議決をした責任があるため、赤字を出すといったことがないような、努力をしている。なるべく黒字化を早期に達成するような仕組みと支え方をどうやったらできるか。また国の補助を活用して、町の負担を減らす方法など、アイデアを出しながら努力をしている。

○（町民） 第6回の議会報告会後の回答はどうなったか。除排雪の問題について、行政も人事や業務改善等で努力をしていると思うが、根本的な改善に至っていない。生活道路の除排雪費の業者への支払いが、平成22年から変化している。当別町議会議員の中身に、町の仕事の検査、監査、調査をできるとなっているので、この調査をしてほしい。雪対協に入っている町内会は2800円を支払い、行政と折半したかたちで支払いをしているが、できて2年後にはパンクしている。生活道路だけでは、かばいきれない、平成22年度以降、国からの交付金が入っているが、それを幹線道路に回したりし、それがどのように業者に支払われているか。それが正当な値で支払われているかどうか、平成22年度以降、調べると非常に疑問がある。議員からも取り組んでほしい。

○（議会） 前回報告会後の質問、要望は、議会だよりの臨時号で掲載している。除

排雪の関係について、前回の報告会に質問要望があったので、報告会終了後に、担当から議員全員で説明を受けた。これまでの除排雪体制のあり方、推移などの説明を受けた。その年ごとに少しずつ改善をしながら対応してきたとのことだった。指摘のあった平成22年から除排雪の範囲や雪堆積場が変わることによって、業者に支払う金額が大きく変わってきたという話をいただいております、そのことについても、議会として部局から説明を受けた。議会としては、一定程度、こういう状況だったということが部局から示されたので、今年すべきところは改善してもらう前提で、了承というか、そんな感じである。指摘をいただいているように一部の業者が多くなっていることは確認している。除雪の区域や排雪の場所などで単価が違うという説明も受けている。それがダンプ何台で、ロータリ車でどれだけ時間がかかったかというチェックはできなかったが、一定の説明は受けている。今、議会でもっとチェックしてほしいという話があった。決算が終わったものについて、新たに監査委員が特に問題があって、指摘をして監査をする方法や議会が問題を指摘して監査をする方法や住民の方が監査を請求する方法もある。今、書面でいただいたので、議会で精査して対応させていただき、報告したいと思う。

○（町民） 獅子内の会館のトイレに、段差ができて、お年寄りが危ない目にあった。役場の管財に話をしたが、お金がないことと他にもやらなければいけない所があるということだった。獅子内会館は年間1100人が使用している。何かあってからでは困るので、早めに改善をしてほしい。

○（議会） 要望として対応したいと思う。

○（町民） 除排雪について、前回の報告会でも質問をさせていただいたが、生活道路の排雪について、各町内会1世帯あたり、2800円を拠出して、それと同等の金額を町が負担して生活道路をやりましょうということやってきていたと理解していた。ところが、その中身で実施できたのが、平成19年と20年だけで、それ以降は、そういう形が崩れて、排雪が1回しかなかったという事情の年もあったが、ここ2,3年は、まったく形が崩れて、西当別と本町のバランスが無茶苦茶になっている。西当別地区は、1、2回だが、本町地区は、4、5回運んでいるのではないかと思われる。1対1プラスその倍近いお金が、町から出て、生活道路の排雪をしているという数字が雪対協から出てきた。議員にも同じ数字が示されたと思うが、おかしいと思わなかったのか。そもそも、1対1でやるべきものが、それを遥かに上回る金額が町の予算から執行されて、一部の地域だけ排雪がどんどんとされている。かつて建設課にいた方がいる会社であった。尋常でないことだと思うが、議員さんたちはどう感じているのか。

○（議会） 感じるか感じないかはノーコメントだが、書面については、私は、納得はしていない。皆さんが懸念されていることを考えないわけではない。ただ、公の場で実証することは難しいのではないかと考えている。しかし、そのままにしておくことはしていない。前回の報告会でもこのことが出たので、議員個々でも関心を持って、見ている。過去のことを精査することは大事であるし、部局へお願いしているのは、

排雪費2回分の2800円について、どうあるべきかという見直しや高齢化が進む中で、今のままの除排雪体制でいいのか、除排雪そのものの体制を見直すことも必要である。堆積場についても今の状況でいいのか。なるべく費用のかからない排雪、除雪の仕方を検討しなければいけないのではないのか。そのためには、雪対策協議会、環境組合と協議をしていくことが大事ではないかと思っている。議会は町がどういう取り組みをしているのかというのをチェックしている。町が補助金を出している団体に対して、さらに議会として調査をするということや雪対策協議会は、町と提携をして除排雪を行っているが、1つ飛び越して議会が手を入れるということはできない仕組みである。手続きのことも含めて議会としてどこまでできるか考えなければならないと思っている。前回、意見をいただいて、部局に説明を求めた段階では、過去の経緯経過も含めて説明をいただき、その結果今の状況になっているという説明をいただいている。特定の業者に元役場職員がいることは認識している。そういったことを意識しながら、今後議会としてどう果たすかを考えていかなければいけないと思っている。

○(町民) 1対1、町内会と町が折半で実施する枠組みが崩れてしまっている。除排雪事業全体2億4800万円、その中の1000万円ちょっとである。もっとスッキリと実施するために去年、雪対協に町内会から負担を出すのを止めさせてくれというお願いを持っていったと思うが一蹴されて帰ってきたということであった。ただ、今月の広報を見ると町長は、この問題については、今後も検討していかなければいけないということが書かれていた。多少は検討するつもりがあると思っている。であれば全額、町でやるということはどうですか。少なくとも町内会はLEDの負担で町の費用はだいぶ下がっているはずである。電気代は半分以下に下げているので、その減った部分だけでも雪のお金はいいですよということぐらいにさせていただけるよう、議員さんにも検討していただきたいと思う。

○(議会) 皆さんの中から2800円を町が負担し、全額戻してほしいという話があったことは聞いている。町長も昨年からの除排雪のあり方を根本から考え直そうということを考えている。議員の中にも元の形に戻すのがいいのか、あるいは業者も減る、ダンプの数も足りないなどの問題も抱えている。元々は町が委託をして実施をしていたが、それに戻した方がいいという方もいる。そういったことも含めて、高齢の方が増えていく地域社会の除排雪をどうあるべきかということで、負担も問題も含めて、根本的に考え直す時期にきていると思う。雪対策協議会の中で、意見が一定程度、整わなければ町としても大きくは動けない。議会としても皆さんからの意見をいただく中で、今後町長部局へ意見や議会として判断をするなどの対応をしていきたい。

○(町民) 頂いた資料によると、太美地区は2月15日で雪の仕事が終わっている。本町地区は、3月11日までやっている。この部分についてもおかしいという部分である。雪対策として建設課に事務局を置いて、民間の金を預かっているというところに、私は操作できるということに問題があるのではないかと思っている。これを雪対策税ということで、税金にして国民健康保険税を同じように、1回分600万円を雪対策で払うのであれば、600万円は税として払うということにすれば、事務局は要らな

くなる。色々と問題が出てくるとそういう方向に行かざるを得ないのではないか。税務会計で操作をしてもらって、町民も町も600万ずつ払って、1200万になり、税務課で処理をもらうというかたちにしないと建設課の職員の負担が大きい。さきほどOB職員の話があったが、それを払拭する話を議会と話をして解決していきたい。5月に雪対策協議会の会議があるが、この機会に議員の方にも受けとめていただきたい。TPPについて、よく内容がわからないので勉強していかないといけないと思っているし、みんなで、ある程度理解してやっていかなければいけない。ぜひ議員にTPPの役割について、こうだという話をしていただくことを考えていただけないか。

○（議会） 多岐に渡り、色々な品目がある。当別は農業が基幹産業なので支えていかなければいけない。今後議会報告会等でも要望があれば対応していきたい。除排雪について、負担をする所としない所の区域の問題があり、西当別地区の単価、本町地区の単価、除排雪をしている期間の問題、そういったことが細かく色々出てきているので、議会としても精査したいと思う。前回の報告会后、部局から説明を受けた時には、地域地域によって状況が違うこと。道の広さ、歩道の幅、といったことがある。であれば道路を面的に捉えて、当別と西当別がどれだけ違うかという調査をしたり、基礎的なことをしていかなければ皆さんの疑問は答えられないと思っている。

○（町民） 西当別地区では葬儀をする場所が無い。西当別コミセンでは、イベントで申し込みをしている方にお断りをして、葬儀をできるだけ優先的にやっていただきたいということで実施している。町内会で去年7件あったがその内3件は、希望したが西当別コミセンが使えなかった。今日のような催しものが入っていると優先的ということで断っている。このコミセンに、このホールの半分か2/3ほどの大きさの部屋をあと1部屋を増設して、いつでも葬儀ができるようにしてほしい。ぜひ検討してください。

○（議会） 条例上、それが可能か精査して、行政としてできることはしてもらおうという前提で、議会として対応したい。

○（町民） 石破大臣などの協力をいただいて、ぜひ道の駅を作っていただきたい。16線の西当別神社の2号線から鉄道の踏み切りまで、非常に道が悪い。雨が降ると水が溜まり、陥没しているので整備をしてもらいたい。

○（議会） パトロールを重視させながら部局に取り進めるようにしたい。

○（町民） CCRCをぜひ進めていただきたいが、議員の中ではCCRCについて、取り組み、スタンスはどういう感じか。

○（議会） CCRCについては、27年度の補正予算で調査の部分がつき、これから動いていく。その中では西当別では道の駅からスウェーデンヒルズにかけて、組んでいくということになる。議会としては、調査の部分がOKということになったが、そこからどういう計画を作っていくかは次の段階と思っている。現時点でどんどん進むという段階ではなく、必要なデータを集める段階である。

○（町民） スウェーデン通りで、小さな道から通りに出るとき、冬は大きな壁があ

って横が見えない。もう少し見えるようにしてほしい。また街灯がほとんど壊れている。西当別連絡協議会でお願いをしているが、全部で96灯あるが予算の関係上5灯ずつ交換することになったが、全部の交換には20年かかる。あの状態ではスウェーデン通りは当別のPRにならないので早急に改善してほしい。

○（議会） 町へ要望があったということを伝える。

◎ 閉会